

「運慶展 運慶と三浦一族の信仰」
プレスリリース



運慶
《阿弥陀如来坐像及び
両脇侍像》
1189年、浄楽寺蔵
国指定重要文化財

展覧会紹介

12～13世紀の三浦半島で大きな力をもった武士・三浦一族。鎌倉幕府成立前後の彼らの地位を象徴するように、横須賀・三浦半島には一族ゆかりの寺が多くつくられ、当時一流の仏師の手による仏像が安置されました。うち6躯が国指定重要文化財です。

三浦一族の一人、和田義盛（1147～1213）の依頼で仏師・運慶（？～1224）が制作した阿弥陀三尊像、不動明王像・毘沙門天像（すべて横須賀市芦名、浄楽寺蔵）は、まさにその典型です。

本展では、この運慶作の五つの仏像を中心に、義盛の所持と伝わる薬師如来像（三浦市初声和田、天養院蔵）、三浦半島の宗教的先進性を伝える南宋からの舶来仏で、滝見観音の名で親しまれてきた観音菩薩坐像（横須賀市大矢部・清雲寺蔵）を含め、東国武士の祈りを受けとめた全9躯の貴重な仏像をご紹介します。

なお、本展は「運慶と鎌倉」をテーマに、神奈川県立金沢文庫、鎌倉国宝館とともに開催する連携展示のひとつです。鎌倉幕府と三浦一族、そして運慶が結びつくことによって生まれた、この地域における中世仏教文化の至宝を、館ごとに異なるテーマによって、ご覧いただきます。

展覧会情報

- 会場 横須賀美術館（〒239-0813 横須賀市鴨居4-1）
問い合わせ先 横須賀市コールセンター 046-822-4000
（月～金曜日：8:00～18:00、土日・祝休日：8:00～16:00）
- 会期 令和6年（2024年）10月26日（土）～12月22日（日）10:00～18:00
休館日 11月5日（火）、12月2日（月） 無料観覧日 11月3日（日・祝）
- 観覧料 一般1,000（800）円/高大・65歳以上800（640）円/中学生以下無料
*（ ）内は20名以上の団体料金 *高校生（市内在住または在学に限る）は無料
*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方1名様は無料
- 主催等 主催：横須賀美術館
協賛：一般財団法人シティサポートよこすか
共催：神奈川県立金沢文庫／特別協力：鎌倉国宝館

●見どころ1 運慶の真作、国指定重要文化財5軀がそろってお出まし

現在、運慶の真作として確実視される像は、諸説あるもののおよそ30軀といわれます。じつは、その貴重な真作のうちの5軀が、横須賀市芦名の浄楽寺に安置されています。

今回の「運慶展」では、その5軀が美術館にそろってお出まし。地元・横須賀美術館での公開はもちろん初めてです。

浄楽寺の収蔵庫改修にともなう、この二度とない機会を、どうかお見逃しなく！



運慶作《阿弥陀如来坐像及び両脇侍立像・不動明王立像・毘沙門天立像》
1189年、国指定重要文化財、浄楽寺

●見どころ2 三浦一族の篤い信仰心を伝える意外な仏像たち

鎌倉幕府成立前後の時期、横須賀・三浦半島を拠点に大きな力をもった三浦一族は代々、仏教に対する信仰心が篤く、この地域で、多くの寺院や仏像の造立にかかわっています。

今回の「運慶展」では、なかでも特に、意外性のある二つの仏像をご紹介します。

（1）中国からやってきた13世紀の仏像

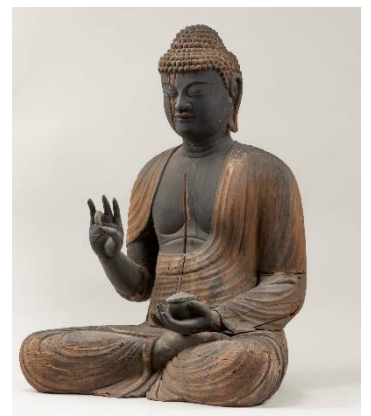
京都・泉涌寺の「楊貴妃観音」とも似た、中国・南宋時代（13世紀）の作と見られる観音菩薩像が、なんと横須賀に伝わっています。一見して、運慶の像とは印象が違いますが、三浦一族の末裔・佐原家連ゆかりの像ではないかとの説があります。中国からの仏像が、どのような経路で横須賀にもたらされたのか、ぜひ実物を見ながら想像をふくらませてみてください。



《観音菩薩坐像》中国・南宋時代
国指定重要文化財、清雲寺蔵

（2）三浦半島に伝わる高水準の仏教文化を示す11世紀の仏像

11世紀の作と見られる薬師如来像。京都から遠く離れた東国の、この三浦半島という限られた地域で、古くから高度な仏教文化が育っていたことの証です。一つの木のかたまりから彫り出す「一木造」で、制作時期は運慶の時代を約100年さかのぼるものとみられます。どことなく古様のおもむきを感じさせる貴重な像です。



《薬師如来坐像》平安時代
県指定重要文化財、天養院蔵

●見どころ3 「運慶と鎌倉」をテーマとする3館連携展示で

中世の三浦半島を深掘り。

鎌倉国宝館「鎌倉の伝運慶仏」2024年10月19日（土）～12月1日（日）

神奈川県立金沢文庫「運慶一女人作善と鎌倉幕府一」2024年11月29日（金）～2025年2月2日（日）

*くわしくは各館HPをご覧ください。

*各館の展示をめぐる周遊促進企画として観覧料割引その他を計画しています。

【要旨用短文】

100字

歴史に名を残す名仏師・運慶。彼が手がけた仏像5体に加え、三浦半島伝来の知られざる名仏を紹介。運慶仏をはじめ国指定重要文化財6体を含む全9体の仏像から、この地域の仏教文化の粋をご覧ください。

50字

運慶作の仏像5体と、平安中期と中国・南宋時代の像により、中世・三浦半島の仏教文化の粋をぎゅっと凝縮。

20字

仏像でわかる。中世の三浦半島は武士の聖地。

プレスリリース関連の問い合わせ先 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居 4-1

○ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp>

Eメール kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

○取材・画像提供に関する事 総務係：安陪、池田 電話 046-845-1211

○展示内容に関する事 担当学芸員：富田、日野原 電話 046-845-1212

【図版の使用等について】

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。

「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

- ・「申込書」に記載のある画像以外は使用できません。
- ・作品画像は全図で使用してください。
- ・トリミングや文字のせなど、画像の加工・改変はできません。
- ・画像データ使用は、本展覧会の紹介のみとします。
- ・申込書に記載してあるとおりのキャプション表記をお願いします。
- ・WEBに掲載する場合は、解像度 72dpi 以下としコピーガード（右クリック不可）を施してください。
- ・再放送、転載など二次使用の場合、別途お申込みが必要です。
- ・その他、著作権により使用制約がある場合や、ご希望に添えない場合がございます。
- ・原稿は掲載前に必ず当館「総務係」の確認を得てください。確認に期日を要するため、予め余裕をもってお送りください。
- ・展覧会場の取材、撮影をご希望の場合、「総務係」までご連絡ください。来館者の安全な鑑賞環境を優先するため、ご希望に添えない場合もございます。また、事前にご連絡のない取材、撮影はお受けできません。
- ・掲載誌（紙）、媒体（DVD など）、URL などを「総務係」あてに 1 部以上お送りください。

【プレゼント用招待券について】

読者・視聴者へのプレゼント目的に限り、本展覧会会期中有効のご招待券を 20 枚（10 組 20 名様分）までご提供します。ご希望の方は、「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

【交通のご案内】

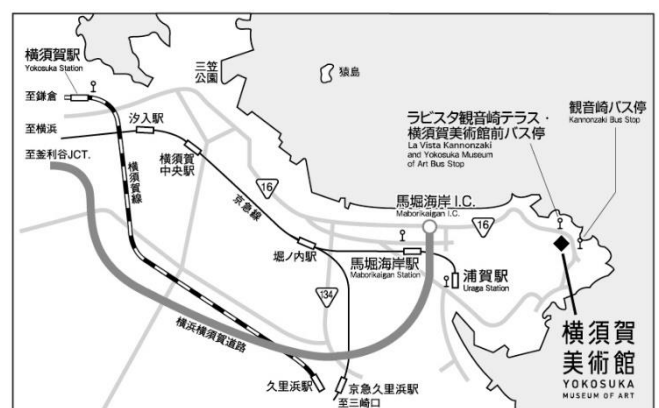
■電車をご利用の場合

* 京急線「馬堀海岸」駅もしくは JR「横須賀」駅から
観音崎行バス「ラビスタ観音崎テラス・横須賀美術館前」
下車徒歩 2 分

* 京急線「浦賀」駅から観音崎行バス終点「観音崎」
下車徒歩 5 分

■車をご利用の場合

* 横浜横須賀道路馬堀海岸 I.C. から約 3 km（約 5 分）





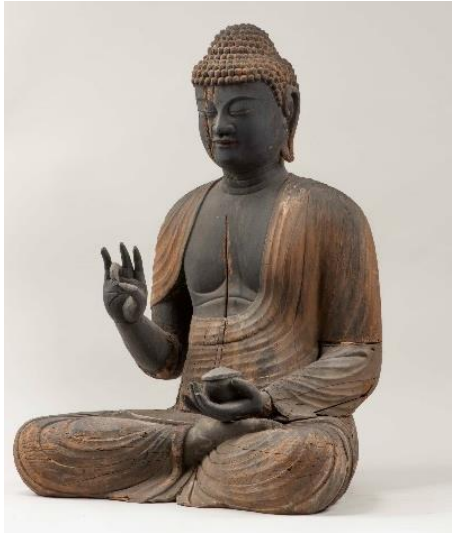
「運慶展 運慶と三浦一族の信仰」

2024年10月26日～12月22日

掲載図版／チケットプレゼント申込書

FAX：046-845-1215 横須賀美術館 行き

本展覧会の掲載図版ならびにチケットプレゼント用招待券（ペア10組分／20枚）をご希望の方、下記へご記入の上 FAX にてご請求ください。必要な図版に をつけてください。

		
<input type="checkbox"/> 運慶《阿弥陀如来坐像》 1189年、 国指定重要文化財、浄楽寺蔵	<input type="checkbox"/> 《観音菩薩坐像》 中国・南宋時代、 国指定重要文化財、 清雲寺蔵	<input type="checkbox"/> 《薬師如来坐像》 平安時代、 神奈川県指定重要文化財、 天養院蔵

必ずご記入ください⇒ 貴社名 TEL

貴誌（紙）名 ご担当者様お名前

メールアドレス（画像データ送付先）

ご要望事項（サイズ・解像度など）

チケットプレゼント用招待券 希望する 希望しない

ご住所（チケット送付先）